

物価高・新事業時代に**利益**を確保！

口約束が 会社を潰す!?

利益を守るための 契約・書面化防衛術

物価高や取引環境の変化により、中小・小規模事業者を取り巻く取引リスクは年々高まっています。

- ◆ 値上げ合意が「言った・言わない」で覆される。
 - ◆ 新規事業のアイデアが無償で使われてしまう。
 - ◆ 長年の取引関係の中で不利な条件を受け入れてしまうといった「口約束」に起因するトラブル。さらに近年は、
 - ◆ 中小受託取引適正化法(旧下請法)、フリーランス新法など、取引の適正化を求める法制度も整備されてきています。
- 本セミナーでは、「口約束が会社の利益を奪う構造」を分かりやすく解説しながら、中小事業者でもすぐに実践できる「証拠を残す取引」の方法を紹介します。

こんなことはありませんか？

カリキュラム

1

なぜ「口約束」が
会社を潰すのか



2

新法時代の
取引ルール



3

アイデアを守る
「入口の契約」



4

トラブルを未然に
防ぐ契約設計



5

ワーク
「手間をかけずに
証拠を残す方法」



2026
11.16 [月] 14:00~16:00

- 会 場：青森商工会議所 7階 研修室（青森市新町1丁目2-18）
- 対 象：中小・小規模事業者（会員・非会員問わず）
- 定 員：30人
- 受講料：会員無料、非会員1,000円（税込）

[主催]  青森商工会議所 TEL 017-734-1311



契約書



講師

行政書士大森法務事務所 代表
ビジネス法務コーディネーター

おおもり やすゆき
大森 靖之氏

メーカー法務部で11年間、契約書の作成・審査や株主総会運営、BCP構築、ISO更新などを担当。2013年に行政書士として独立し、大森法務事務所を開業。企業・個人の契約法務支援や顧問業務を行うほか、ビジネス法務やコンプライアンス等の研修・セミナー講師としても高い評価を得ている。

《お申し込み方法》

右記二次元コードまたは、
青森商工会議所HPのセミナーご案内ページ
(<https://www.acci.or.jp/seminar/>) より、
お申し込みください。

